

# おとめ座



♎ 8月24日～9月23日 生まれの誕生星座

☆ 実際に見える季節 → 春

◎ おとめ座は歴史が古く、88星座の中でも2番目に大きい星座です。

◎ 白色の一等星「スピカ」が、稲穂の部分で輝いて見えます。日本では、その美しさから「真珠星」と呼ばれています。

## おとめ座の神話

むかし、秩序・正義・平和のシンボルだった3人の女神と人間たちは一緒に仲良く暮らしていました。自然や食べ物もたくさんあり、人々はのんびりと平和に過ごしていました。

しかし、人の数が増えてきて、自然はへり、食べ物が足りなくなってきました。人々は、冬に備えようと、食べ物をためましたが、それを奪い合うようになり争いが始まりました。女神たちも争いをとめるため毎日大変です。女神たちはいくらとめても争いを続ける人間たちにあきれてしまい、天へ昇っていきました。でも、正義の女神ディケだけは残り、正義を守ろうと頑張りました。

そして時がたち、自然や食べ物はずっと少なくなり、人々の争いももっと増えました。ディケもとうとうあきれてしまい、天へ昇り星座となりました。

星になったディケは、「星の乙女」という意味で「アストライア」とよばれました。この「星の乙女」がおとめ座です。

☆ 星座の絵に

色を塗ろう！

参考文献 神話 「地人書館 春の星座博物館 山田卓」

誕生星座の月日 「星の手帖社 パノラマ版 こども星座図鑑」

※神話の内容は諸説あります。